



2026年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社インタートレード 上場取引所 東
コード番号 3747 URL <https://www.itrade.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 一也
問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員 (氏名) 小笠原 功二 (TEL) 03-4540-3002
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第3四半期の連結業績(2025年10月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第3四半期	1,336	4.2	22	—	△111	—	104	—
2025年9月期第3四半期	1,282	△5.1	△13	—	△174	—	△117	—

(注) 包括利益 2026年9月期第3四半期 104百万円(—％) 2025年9月期第3四半期 △129百万円(—％)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第3四半期	14.56	—
2025年9月期第3四半期	△16.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第3四半期	1,524	1,180	77.4
2025年9月期	1,481	1,076	72.6

(参考) 自己資本 2026年9月期第3四半期 1,180百万円 2025年9月期 1,076百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年9月期	—	0.00	—		
2026年9月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	1,836	△0.0	30	—	△142	—	78	10.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年9月期3Q	7,444,800株	2025年9月期	7,444,800株
② 期末自己株式数	2026年9月期3Q	259,250株	2025年9月期	259,250株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年9月期3Q	7,185,550株	2025年9月期3Q	7,185,588株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 4 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業セグメントは、証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等の開発及び保守を中心とする「金融ソリューション事業」、ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売を中心とする「ビジネスソリューション事業」、機能的食材であるハナビラタケの健康食品や化粧品等の開発及び販売を行う「ヘルスケア事業」の3つです。

前第3四半期連結累計期間（以下、前第3四半期）及び、当第3四半期連結累計期間（以下、当第3四半期）の当社グループの連結経営成績は次の表のとおりです。

	2025年9月期 (前第3四半期)		2026年9月期 (当第3四半期)		対前年同期比 (%)
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	1,282	100.0	1,336	100.0	104.2
金融ソリューション事業	1,011	78.9	1,088	81.4	107.6
ビジネスソリューション事業	192	15.0	174	13.1	90.9
ヘルスケア事業	78	6.1	73	5.5	92.9
営業利益又は営業損失(△)	△13	—	22	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△117	—	104	—	—

(注) 各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでいません。

当第3四半期の業績は、連結売上高は前年同期比53百万円増加し1,336百万円となりました。また損益面では、営業利益は前年同期比36百万円増加し22百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、持分法適用会社である株式会社デジタルアセットマーケットツ(以下、デジタルアセットマーケットツ)及び株式会社A n d G o(以下、A n d G o)の持分法による投資損失133百万円を計上した一方で、デジタルアセットマーケットツの増資に伴う持分変動利益を230百万円計上したことにより、104百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

なお、各事業の売上高には、セグメント間の内部取引を含んでいません。

(金融ソリューション事業)

金融ソリューション事業は、当社、デジタルアセットマーケットツ及びA n d G oの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	1,088百万円（前年同期比 107.6%）
セグメント利益	330百万円（前年同期比 111.5%）

前年同期と比べ、東京証券取引所でarrowhead4.0が運用を開始したことに伴うエンハンス対応の反動による売上の減少があったものの、受託開発案件やライセンス利用料等の売上が増加したため、売上高は前年同期比107.6%の1,088百万円、セグメント利益は、増収の影響により前年同期比111.5%の330百万円となりました。

2025年3月にFireblocks社とWEB3インフラ導入支援に関する戦略的パートナーシップを締結し、デジタルアセットマーケットツと連携して、WEB3領域に対し経営資源の一部を適切に配分し、取り組みを強化しております。さらに同年4月には新たにA n d G oをグループ化したことにより、暗号資産向けソリューションや暗号分散技術を活用したサービスの共同開発を強化し、WEB3領域において新たな金融ソリューションサービスの展開を図るとともに、より高付加価値なソリューションの提供を推進しております。

(ビジネスソリューション事業)

ビジネスソリューション事業は、当社及び株式会社ビーエス・ジェイの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	174百万円（前年同期比 90.9%）
セグメント損失	12百万円（前年同期は25百万円のセグメント損失）

前年同期と比べ常駐支援サービスでの増収があったものの、主力である経営統合管理プラットフォーム『GroupMAN@IT e2』において、受託開発案件及びライセンス利用料において減収があったことにより、売上高は前年同期比90.9%の174百万円となりました。損益面では人件費の減少等の影響により、セグメント損失は12百万円となり前年同期のセグメント損失25百万円より改善しました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業は、当社及び株式会社インタートレードヘルスケアの事業です。

当第3四半期の経営成績は次のとおりです。

売上高	73百万円（前年同期比 92.9%）
セグメント損失	46百万円（前年同期は40百万円のセグメント損失）

『ITはなびらたけ』製品の販売が計画より遅れていることにより、売上高は前年同期比92.9%の73百万円となりました。損益面では減収等の影響により、セグメント損失は前年同期の40百万円から46百万円となりました。

『ITはなびらたけ』の機能性を明記した新商品である「エストロリッチ ピュア」を展開し、事業の拡大を図ってまいります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の総資産額（負債純資産合計）は、前連結会計年度末に比べ42百万円増加し、1,524百万円となりました。自己資本比率は77.4%、当座比率（当座資産÷流動負債、短期的安全性の指標）は306.5%となっております。

(資産)

資産合計1,524百万円のうち、現金及び預金が682百万円（構成比44.8%）を占めています。

その他の主な資産は、受取手形、売掛金及び契約資産174百万円（構成比11.5%）、棚卸資産（商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品）39百万円（構成比2.6%）、投資有価証券365百万円（構成比24.0%）となっております。

前連結会計年度末の資産合計1,481百万円より42百万円増加しており、その主な増減要因は、受取手形、売掛金及び契約資産が86百万円減少し、仕掛品が18百万円、投資有価証券が104百万円増加していることによるものです。

(負債)

負債合計344百万円のうち、短期借入金、1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の合計が198百万円（負債純資産合計に対する構成比13.0%）となっております。

前連結会計年度末の負債合計405百万円より61百万円減少しており、その主な増減要因は、買掛金が27百万円、長期借入金が30百万円減少していることによるものです。

(純資産)

純資産合計1,180百万円の主な内訳は、資本金1,478百万円、資本剰余金996百万円、利益剰余金△1,199百万円、自己株式△95百万円となっております。前連結会計年度末の純資産合計1,076百万円より104百万円増加しており、その主な増減要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる利益剰余金の増加104百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年8月7日付公表「営業外費用（持分法による投資損失）の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ」の予想数値に変更ありません。また、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合は速やかに公表いたします。なお、業績予想数値は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	711,547	682,360
受取手形、売掛金及び契約資産	261,667	174,873
商品及び製品	10,575	10,873
仕掛品	4,033	22,953
原材料及び貯蔵品	7,360	6,088
その他	66,017	69,232
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,060,955	966,134
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,038	9,005
工具、器具及び備品（純額）	17,215	55,718
リース資産（純額）	3,883	1,771
有形固定資産合計	31,137	66,495
無形固定資産		
ソフトウェア	1,955	1,349
その他	364	364
無形固定資産合計	2,320	1,713
投資その他の資産		
投資有価証券	261,149	365,624
繰延税金資産	2,398	-
敷金及び保証金	122,302	122,302
その他	13,384	14,513
貸倒引当金	△11,851	△11,998
投資その他の資産合計	387,382	490,441
固定資産合計	420,840	558,650
資産合計	1,481,796	1,524,784

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	81,213	53,406
短期借入金	100,000	102,000
1年内返済予定の長期借入金	40,032	40,032
リース債務	3,038	2,249
未払法人税等	8,678	20,850
契約負債	14,620	9,156
その他	55,514	52,009
流動負債合計	303,095	279,705
固定負債		
長期借入金	86,536	56,512
リース債務	1,581	-
退職給付に係る負債	14,465	7,842
固定負債合計	102,582	64,354
負債合計	405,678	344,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金	996,567	996,567
利益剰余金	△1,303,828	△1,199,221
自己株式	△95,054	△95,054
株主資本合計	1,076,118	1,180,724
純資産合計	1,076,118	1,180,724
負債純資産合計	1,481,796	1,524,784

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,282,933	1,336,426
売上原価	882,897	887,769
売上総利益	400,036	448,656
販売費及び一般管理費	413,511	425,759
営業利益又は営業損失(△)	△13,475	22,897
営業外収益		
受取利息	508	727
受取配当金	1	1
雑収入	434	997
営業外収益合計	944	1,726
営業外費用		
支払利息	2,275	2,348
持分法による投資損失	159,596	133,472
その他	0	21
営業外費用合計	161,872	135,842
経常損失(△)	△174,403	△111,218
特別利益		
持分変動利益	56,173	230,114
退職給付引当金戻入額	-	3,713
特別利益合計	56,173	233,827
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△118,230	122,609
法人税、住民税及び事業税	9,633	15,604
法人税等調整額	1,345	2,398
法人税等合計	10,978	18,002
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,208	104,606
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△11,566	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△117,642	104,606

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,208	104,606
四半期包括利益	△129,208	104,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,642	104,606
非支配株主に係る四半期包括利益	△11,566	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融ソリュー ション事業	ビジネス ソリューション 事業	ヘルスケア 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,011,841	192,450	78,641	1,282,933	—	1,282,933
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	12	12	△12	—
計	1,011,841	192,450	78,654	1,282,946	△12	1,282,933
セグメント利益又は損失 (△)	295,871	△25,029	△40,798	230,043	△243,518	△13,475

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△243,518千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	金融ソリュー ション事業	ビジネス ソリューション 事業	ヘルスケア 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	1,088,498	174,884	73,043	1,336,426	—	1,336,426
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	173	173	△173	—
計	1,088,498	174,884	73,217	1,336,600	△173	1,336,426
セグメント利益又は損失 (△)	330,002	△12,259	△46,083	271,659	△248,761	22,897

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△248,761千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2025年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	14,455千円	13,058千円